

## 新年会に参加して

令和六年一月一三日札幌グランドホテルにて、新年会が開かれた。前回の対面での新年会から四年の歳月が流れていた。ズームを使い、画面越しに楽しいひと時を過ごしてはいたが、やはり直にお会いして、それぞれの方たちの息遣いを感じながらのお食事は格別であった。

朝日札幌支部長のごあいさつの後、ミニ役員会があり、能登半島地震災害への募金に関するお知らせ、報道委員会より瀧元会員のアンケートについてのお話、自然・文化・歴史を訪ねる会の朝日支部長からのご提案などがあり、藤田会員の乾杯のご発声で会がスタートした。

おいしい中華をいただきながら、それぞれの会員の入会のエピソードや近況報告など話は尽きない。

皆さんの話をお聞きしながら不思議な感覚に囚われていた。前回お会いしたのは随分前だったはずだが、それをまるで感じないのである。恰も昨日もお会いしたばかりのようで、話の輪の中に無理なく溶け込んでいる自分を発見するのだ。

今、世界情勢が緊迫し、コロナ禍も治まったとは言えない状態で、しかも新年早々の能登半島の地震である。心痛める出来事が頻発する中、この新年会は私にとって、一服の美味しいお茶をいただくような心休まるひと時であった。

久しぶりに藤田会員の元気なお姿とご主人との仲睦まじいお話を伺えたことも嬉しかった。

出口前支部長に締めのおいさつをいただきお開きとなった。

(川岸記)



## 会員雑感

昨年度から科学研究奨励委員として、守田科学研究奨励賞の受賞者決定に携わっています。若い女性が評価されるのは喜ばしいことではあるのですが、最近は女性に限定した同様の賞が多くの団体で創設されており、出版論文の大部分が first author や corresponding author ではないような業績の人が受賞しているのを見ると、無理をしているように見えます。男性にとってはたださえ女性に限定した賞は不愉快なものなので、これでは逆効果のようにも思えます。私がこの賞を受賞した時には「本当はこのような賞がなくなるのが望ましい」と言われたのを思い出します。昨年 11 月には私の所属する大学のダイバーシティセミナーで岩村道子 JAUW 会長が JAUW で行っている応援事業を紹介されましたが、その一つとしてこの賞を紹介した際に、本学の参加者からは「理系しか受賞対象にしないのか」という質問が出ました。これも守田科学研究奨励賞の現在のあり方を疑問視していると解釈できます。本賞が創設されてからすでに 20 年以上経過していますので、そろそろ update が必要ではないかと思われまます。例えば対策として、大学の研究者だけが価値があると言わんばかりの現状を見直し、世の中の大部分の人は大学ではなく企業に就職しますし、会社の人には大学人より不安定な立場にあることが多いので、会社の人などもっと幅広いキャリアの人を受賞のチャンスを与えるように募集要項を考え直してみてもどうかと委員会で提案したことがあるのですが、今のところあまり芳しくありません。本学のダイバーシティセミナーで出た質問にあるように理系の方のみを受賞対象とする現状を見直し、文系の方も対象にしたり、昨年度から始めた事業で結構人気があった海外留学事業資金に本賞を充てるなどいろいろあると思います。遺贈者の遺志を尊重するあまり現状に合わないことをするのも本末転倒だと思います。皆様はどう思われますでしょうか。

庭山聡美

### 本部総会のお知らせ

日時 五月十一日 懇親会 & 支部長会  
五月十二日 総会 & 講演会

本部総会出席希望者は支部長まで

### 支部総会のお知らせ

日時 二〇二四年 四月二十四日(水) 十時〜十二時  
場所 エルプラザ四階 男女共同参画室

## 2023年 第2回例会報告

### GGGI 世界4位のニュージーランド社会とは ~ニュージーランドの女性活躍と教育に学ぶ~

去る11月15日に札幌支部国際委員会による第2回例会が開催されました。ニュージーランドに居住されている村田佳奈子さんを講師としてお招きし、ZOOMにて開催いたしました。

貴重な講演を聞けるチャンスに、支部会員8名、全国支部から6名、お茶の水女子大学同窓生9名、その他1名と総勢25名が参加する会となりました。

講師の村田さんは、お茶の水女子大学を卒業後、東京大学大学院教育研究科に進学し、比較教育社会学を学ばれたそうです。修了後は、外資系企業にお勤めされ、2012年よりオークランドに移住され、現在13歳のお嬢さんと6歳の息子さんを育てていらっしゃいます。

ニュージーランドの学歴は女性の方が高く、女性首相を誕生させ、2020年の議員選挙では120人中58名が女性となり、世界の注目を集めました。GGGIレポートによると、ニュージーランドは政治と経済での女性の参画の評価が高く、この点が日本との違いになっており、東アジアでの評価はニュージーランドが1位で日本が最下位の19位となっています。村田さんの見解によると、ニュージーランド人の性格は日本人に近さを感じる部分が多く、ニュージーランドの成功例を参考にするのは良いのではとのこと。ニュージーランドの女性についての基礎データ、政治における女性参画の現状、先駆的な企業の取り組み、多様な働き方や福利厚生などについて紹介がありました。

また、そのようなニュージーランド社会を築き上げたニュージーランドの教育についての話は、村田さん自身が二人のお子様をニュージーランドで育てている体験を踏まえ、非常に興味深い事例ばかりでした。

まず、教科書が存在しないというニュージーランドの教育は、教えるカリキュラムではなく、子供たちの好きなことを極めて行くのを見届けていく教育に徹していることです。幼児教育から高等教育まで「好きなことを伸ばす」教育は一貫していて、受験は一切ないとのこと。日本の教育とは根底から異なるようで衝撃を受けました。

大学の進学にあたっては、15歳くらいから、自分のやりたいことと進路を絞り出す力が必要となり、「好きなこと・やれること」を自ら探さなければならないことは「厳しいこと」と村田さんが指摘されたことが印象に残りました。

講演後の質疑応答では、話題の多くがニュージーランド教育についてであり、沢山質問をいただき充実した質疑応答タイムとなりました。また、例会後のアンケートからも、皆様の関心を集めた講演内容だったことが感じられました。

このような、実りある例会にしてくださった、講師の村田さんと国際委員長の野寄会員に心より感謝申し上げます。  
(瀧元 記)



俳句同好会二〇二三年度自薦三句

陽美保子

無為徒食ポインセチアをかたはらに  
別杯や蝦夷春蟬を聞くばかり  
幸せな常木紅葉とはなりぬ

押谷君予

篝火の炎猛るや年新た  
山壁の陰影新た春の朝  
シャンパンの色にも似たり夏至タベ

川岸雅子

せせらぎの音に膨らむクロッカス  
あといく度踏む石畳花は葉に  
珈琲は酸味強めを白秋忌

午来信子

馬坂の勾配に見る桜かな  
なだらかな芝生の起伏涼新た  
父の捲りし画集手に冬日向

佐藤麻利子

初刷にひいきの四股名見つけたり  
満員のバス鷹化して鳩となる  
足元にまた一枚の朴落葉

鈴木真理

礼装の袖口尖る春の雨  
海開きハンバーガーの肉厚し  
畳目のまつすぐ走る初明り



下山陽子

朝ぼらけ風静かなる茨の実  
手放すと決めし蔵書や暮の秋  
薄き肩革ジャンパーを引っかけて

高橋房子

小流れに散らばる光春落葉  
折紙のごとく秋蝶翅たたむ  
風の色樹のいろ紅葉はじまぬ

出口好子

和菓子屋の臨時休業花は葉に  
天を擦り地を擦りソーラン祭旗  
受付の窓口小さき五日かな

松原一枝

蒼天や光まとひし六花  
暗闇に黒き猫ゐる春満月  
凍雲やコーヒーの渦白く溶け



俳句の肯定力

陽美保子

風邪引に又夕方の来りけり

虚子

俳句には「生憎」という言葉はないとよく言われます。旅先で雨になっても「時雨」「穀雨」「緑雨」など素敵な季語を使えるチャンスだと思うので、雨が降って良かったとさえ思えるのです。たとえ、「吹雪」になっても、よし、これで吹雪の句ができると内心ちよっとうきうきしてしまうのは、すでに重症な俳句病に罹っている証でしょうか。

掲句、風邪を引いて、そのお蔭でのんびり夕方を楽しんでいるような雰囲気があります。それは、「又夕方の来りけり」の余裕のある措辞と切れ字の効用のように思われます。岸本尚毅氏は、「このような脱力系の句に『けり』という格調高い切れ字が付くと面白い。風邪で寝ていることが良いことのように思えて来るのだ。明日は風邪をひいて会社を休もうかという気さえする。俳句には、世の中のマジメな価値観をひそかに蝕むようなところがある」と述べています。なかなか愉快です。

## 神奈川支部主催のオンライン講演会参加者による紙上感想会

2023年12月16日(土) 神奈川支部主催のオンライン講演会が開催されました。

2023年度国内奨学生に応募された麻布大学大学院獣医学研究科博士課程2年生の工藤綾乃さんによる講演会です。テーマは「獣医学の最新がん治療」。札幌支部から会員3名と会員友人の1名、計4名が参加しました。

工藤さんは札幌市出身。北海道大学卒業後、首都圏で獣医師として勤務したのち、麻生大学大学院へ進学。犬猫のガン治療、とくに免疫療法に関する研究をしているそうです。わかりやすい初歩の説明から、難しい専門用語による研究内容に至るまで、ていねいに話してくれました。今後はカナダの大学へ留学し、研究を進めるそうです。参加した会員3名がそれぞれ感想を寄せました。

### ◇オンライン講演会に参加したきっかけは何ですか

朝日会員「神奈川支部さんはいつも札幌支部のオンラインの例会には出席して下さるし、ミニ・ニュース 200号記念号の時に心温まる丁寧な感想をお寄せ頂いて嬉しかったので、是非参加しなくては、と思いました。

それから個人的な話になるけれど、北大獣医学部出身の伯父と叔父がいて(2人とも亡くなっていますが、とても良いおじさん達でした)工藤さんに親近感を持ちました。」

出口会員「以前から、他支部からの奨学生応募者のテーマや内容・レベルなどに興味がありました。神奈川支部さんは奨学生採用率も高いので、機会があったら覗いて(?)見たいと思っておりました。今回は北大獣医学部卒の方でしたので是非、と思いました。」

野寄会員「私は、以前飼っていたゴールデンレトリバー種の犬をガンで亡くしました。あのとき、どうしてあげていればよかったのか、どうにもできなかったのかの後悔は今もあり、犬猫たちのガン治療がどこまで進んでいるのか。飼い主としてできることは何かを知りたかったため参加しました。」

### ◇講演の中で特に印象に残ったことは何ですか

朝日会員「北大発!! 犬用抗 PD-L1 抗体」

「獣医学部の女子学生が多いこと。北大4割、麻布大学7割 アメリカ7割~8割」

出口会員「期待以上に難しい内容で、バリバリ文系の私は、途中から専門用語の理解が追い付かず、???の状態でした。ただ犬の癌治療の研究が、ひいては人間の癌治療にもつながるということ(当たり前なのでしょうが)がよくわかりましたので、北大発の治療法が一日も早く確立するといいな、と思いました。」

野寄会員「犬猫の場合、初期発見が難しいし、現在の治療法ではガンは治療できないという工藤さんのことばは、やっぱりそうなのかと思いました。検査するにも全身麻酔が必要で、麻酔をすること自体のリスク、犬猫へのストレスがあるというのは、飼い主として実感したことです。ですが、最新の免疫療法が、固形ガンはともかく、血液やリンパのガンではうまく働くこともあるときいてほっとしました。」

### ◇工藤さんへのエールはありますか

朝日会員「海外での勉強、頑張ってください。札幌のご出身なのですね。北海道の美味しいものをお送りしたい気がするけど...お身体に気をつけて」

出口会員「研究とは地道な努力をコツコツと続けることなのだと思います。道産子魂で粘り強く頑張ってください。札幌支部の会員はもちろんのこと、全道民が応援しています!」

野寄会員「現在取り組んでおられる治療法は、北大学発と聞きました。そして、その治療を進化させた方法をカナダの大学が取り組んでいるので、学んで帰ってきたいとのこと。犬猫の飼い主として、『わが子』がガンに罹患しても生き長らえる治療法をぜひともみつけてもらいたいと思います。応援しています。」

オンライン講演会を開催し、貴重な機会をくださった神奈川支部の皆さまに感謝いたします。

## そらぶちキッズキャンプ

### 「外で遊びたい」—それが夢だという子どもたちがいます—

日本には、小児がんや心臓病など、難病とたたかう子どもたちが、約20万人いるといわれています。闘病中の子どもたちや家族を受け入れることができる、医療ケア付きキャンプ場を、北海道の大自然の中に（滝川市丸加高原）つくりました。

2001年 聖路加国際病院（東京）の細谷亮太医師（現そらぶち代表理事）らが米国の同様のキャンプを参考に「日本にも施設を」と立ち上がったのが始まり。滝川市は土地の無償譲渡などで協力。寄付で運営を支える企業・団体も徐々に集まった。

2004年 試験的にキャンプが始まる

2010年 公益財団法人となる

2012年 施設が整った

2016年 国際ネットワーク「シリアス・ファン」（本部・米国）のアジア唯一の正会員に。



森に囲まれた16ヘクタールに医療棟や宿泊棟などを整え、ツリーハウス、野菜が収穫できる庭もある。年10回ほど子どもたちを招いてきた。近年はコロナ禍で制約があったが、今までに1200人を超える子供達を招待した。

車いすユーザーのセラピー乗馬、家族一緒に森探検、丘へ登山、飯盒炊飯、焚火でおやつ作り、冬は車いすユーザーのチェアスキーなどをキャンプ中に体験できる。感染症対策を徹底しながら、年間実施回数、各キャンプの参加人数を徐々にもとに戻し、増やしていく方針で活動を継続している。

実施をするキャンプの種類は、主治医が同行するレスバイトキャンプ(3泊4日)、セラピー馬アクティビティ中心の日帰りデイキャンプ（ファミリーキャンプ）

年間約1億8千万円かかる施設の運営を人々の善意が支えている。会費、100を超す企業・団体、有志グループ、街中には募金箱…寄付金はいつでもいくらからでも受け付け中です。

人的支援（ボランティア）は、感染症対策強化によりお願いする内容を変更中。

札幌支部のみなさんをご案内したいところ。HPが充実、写真も素晴らしいです！（朝日幸世）

